

令和3年度 全国アイスホッケー大会 関東予選大会

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

令和3年10月6日

栃木県中学校体育連盟 スケート専門部

1 大会開催に当たっての基本的考え方

大会の開催に当たって、栃木県の方針に従ってください。また、運動部活動が学校教育の一環であることを踏まえ、以下の条件が整うことを開催の条件とします。

- (1) 学校生活全般においては、文部科学省が示した「新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に則した感染防止対策が徹底され学校教育活動が継続されていること。
- (2) 運動部活動においては、栃木県教育委員会が示した「運動部活動再開ガイドライン」等に即した活動が段階的に進められるとともに、大会2週間前からの体調管理、行動管理などを徹底して行っていること。
- (3) 関東アイスホッケー大会に対応した「感染防止対策ガイドライン」を作成し、細やかな感染予防対策を講じること。

2 大会開催時の感染防止策について（主催者からのお願い）

感染防止のため実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をチェックリスト化したもの（別紙4）を示します。監督やスタッフ、選手、その保護者に配付し、事前に各事項を遵守してください。また、会場内を定期的に巡回・確認することにより、参加生徒を含む大会関係者全員が感染防止のために取り組むことができるよう万全を尽くしていきます。

(1) 参加生徒・大会関係者への事前申し合わせ事項

- ① 開会式等は実施しない。
- ② 観戦者は、1 チーム当たり最大50名の保護者を認める。ただし、2週間の体調管理チェックシート（別紙1）を記録し、チーム代表へ提出し、新型コロナ感染のない旨を申告すること。チーム代表者に関しては体調管理チェックシート（別紙1）を受け、学校同行者体調記録表（別紙2-1）に転記し、試合ごとに入場口担当者へ提出すること。また、学校同行者体調記録表（別紙2-1）に関しては選手、保護者別に作成し、会場に入る前に検温、記録を行い、入場口担当者へ提出することとし、観戦できるのは自チームの試合のみとする。なお、体温が37.5度以上の者は会場入りを認めない。
- ③ 会場内の観戦に関しては、自チームの観客スペース及び、使用可の客席を使用すること。前の試合が終了次第、一方通行により速やかに退場すること。また、チームの応援代表者の方は使用客席の消毒を確実に行うこと。
- ④ 大会に参加する生徒とその保護者は「保護者参加同意書」（別紙3・別紙4）に

氏名記入、押印の上、所属校の校長に提出する。校長は「保護者参加同意書」を確認の上、大会参加の承認を行うこと。

- ⑤ 参加生徒及びその保護者（観戦者）または引率者やチーム関係者、報道関係者等は大会前2週間分の体調を「体調管理チェックシート」（別紙1）に記録し、健康管理を徹底すること。また、毎日の行動記録をメモで残し、栃木県中体連へ提出すること。
- ⑥ 引率責任者（顧問等）は、参加生徒及び観戦する保護者から「体調管理チェックシート」を回収し、「学校同行者体調記録表」（別紙2-1）にまとめ、大会当日持参し、ゲームごとに入場口担当者へ提出すること。また、回収した「体調管理チェックシート」はチーム代表が1か月程度保管し、不測の事態に備えること。
- ⑦ 以下の事項に該当する場合は、大会に参加することができない。（大会当日に書面（「学校同行者体調記録表」）で確認を行う。また、2週間以内にチェックのある選手に関しては「体調管理チェックシート」にて詳細を確認する。また、大会当日に発熱のある際には、会場への集合を控えること。
 - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ⑧ 参加生徒を含む大会関係者は全員不織布マスクを持参し、競技等実施時・飲水中を除いて不織布マスクを着用すること。
- ⑨ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑩ 手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参すること。
- ⑪ 飲物やタオルは個々に用意し、共用しないこと。
- ⑫ 競技等実施時を除いて、人と人との距離を確保すること。（できるだけ2mを目安に、最低1m）
- ⑬ 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ⑭ 大会（試合）前後のミーティング等においても、三つの密を避けること。
- ⑮ 選手（チーム関係者）、観戦者（保護者）、役員、それぞれに決められた入退場口を使用し、それぞれの動線が交わらないようにすること。（別紙 座席表参照）
- ⑯ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- ⑰ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、日光中学校（0288-54-0452）に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

(2) 大会会場での感染拡大防止対策について

1) 手洗い場所はトイレ内とします。

手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。

2) 更衣室、休憩・待機スペース

- ① 控室の更衣は8名以内とする。控室に入りきらない選手は通路で更衣を行うこと。

更衣後の荷物は通行の邪魔にならないよう整理し、通路、または控室へ入れ通行の邪魔にならないようにすること。控室内でのミーティングはコーチ、選手共に不織布マスクを着用し、ドアを開放した状態、及び短時間で終わらせること。

- ② ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する人数を制限する等の措置を講じること。
- ③ ゲーム後、控室を空ける際に使用ベンチや複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ等）についての消毒を行い、速やかに退室すること。
- ④ 換気扇や扇風機を常に回し、入口ドアを開ける等、換気に配慮すること。
- ⑤ 観戦席の使用した部分を各チームで責任をもって消毒し、速やかに決められた動線で退席すること。

3) 飲食

- ① 飲物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うこと。
- ② 給水の際は周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えるよう指導すること。観戦者は飲食できません。ご協力をお願いします。
- ③ 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所（トイレ内）以外（例えば走路上）に捨てないように指導すること。
- ④ 参加生徒の飲食は参加チームの責任においてさせるとともに、ゴミはすべて持ち帰ること。

4) その他

- ① 唾や痰をはくことは絶対に行わないよう指導すること。
- ② 雨天時のウォーミングアップには観客の入っていない側の観客席中間部を利用すること。

(3) 参加生徒、関係指導者の発熱を確認した場合の対応について

1) 大会前

- ① 当該参加生徒、顧問、濃厚接触者と特定された者の出場（入場）は認めない。
- ② 参加申し込み人数を 25 名とし、25 名のうちゲームラインナップ 22 名を見え消しにてオフィシャルへ提出する。

2) 大会期間中

- ① ゲーム当日、発熱が確認された場合は、発熱者に関しては保護者に迎えに来てもらい速やかに帰宅させ、会場への集合は避ける。保護者に帰宅を促し、かかりつけ医に早急に相談、指示に従う。
- ② 発熱した選手と 2 日間をさかのぼり、マスクなしで 15 分以上の会話のあった者（食事時など）、10 分程度の至近距離にいた者、接触のあった者に関しては、抗原検査もしくは PCR 検査（検査キットは各チームで準備する）で陰性が確認できるまで、当該大会の出場を控える。また、保健所より濃厚接触が認められた場合は大会出場を認めない。
- ③ 大会エントリー 25 名のうち、22 名を見え消しにて選び、ラインナップ表を作成する。
- ④ 4 名以上の発熱者が発生した場合、大会棄権もあり得ることを理解し、大会前 2

週間の生活に細心の注意を払う。

- ⑤ 3名の発熱者、濃厚接触者が発生し、ラインナップ11名が確保できない場合、当該チームは棄権とし0-15の不戦敗とする。
- ⑥ 大会期間中、エントリー者の中から陽性者が確認された場合、当該チームは棄権とし、0-15の不戦敗とする。

3) 大会後

- ① 感染者の所属する学校・チームや行政機関の指示に従う。
- ② 当該の競技専門部としては、速やかに事故報告書を作成し、関東中体連事務局と感染者が参加した大会当日に会場内にいたチーム代表者に連絡を行います。

(4) 日ア連主催大会新型コロナウイルス感染症対応マニュアルより

- ① ブルーライン整列は最低1mをとる。
- ② レフェリーとの接触を避け、握手をせずに社会的距離をとって礼のみ。
- ③ 試合前に行う円陣は小さくならないように配慮し、エアータッチで接触しない。
- ④ 選手・スタッフはベンチ内では大声を出さない。(ペナルティ対象)
- ⑤ ベンチ内の選手は交代選手・ドアマンを除き着席すること。
- ⑥ 試合終了後、レフェリーや相手チームへのあいさつはしない。

(5) その他

- ① 会場への移動等は、各チームで責任をもって行い、集団感染のリスク(三密の条件)を避けること。
- ② 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、「学校同行者体調記録表」(別紙2-1)は期間を定めて(1か月程度)保存しておきます。

【補足】

別添一覧と取り扱い

別添書類	タイトル	対象	提出等	備考
別紙1	体調管理チェックシート (毎日の行動記録)	・選手 ・チーム関係者 ・保護者 ・報道等	チーム代表 チーム外関係者(報道関係等)は大会事務局	1か月保管
別紙2-1	学校同行者体調記録表	チーム 観戦者	ゲームごとに 大会事務局へ提出	直前の体温 記入
別紙3・4 (両面印刷)	保護者同意書	参加生徒	所属の学校長	
別紙5	外部指導者(コーチ)確認書 (校長承諾書)	各中体連→ 選手所属校	対象となった場合のみ準備し大会事務局へ	